



れいわ ねん がつ にち か
令和7年11月18日(火)

きょうのこんだて



たか き かねひろかんれん め に ゆ 一
(高木兼寛関連メニュー)

- むぎ 麦ごはん
- ちや お茶ふりかけ
- ぎゅうにゅう 牛乳
- とん 豚じやが
- こまつな かつおと小松菜の煮浸し

としょしつ てんじ ようす
図書室での展示の様子

かごしましない びたみん かか
鹿児島市内に、ビタミンに関わ
る医学や疫学研究で活躍された
いじん たかき かねひろ たんげうめ
偉人「高木兼寛」と「丹下ウメ」
やそのほかの偉人の像をめぐる
いじん ぞう
「さつまビタミンロード」があり
ます。健康につながる路をぜひ歩
いてみましょう。

片付けについて

ふくろ ふくろ
ふりかけの袋は、ビニル袋に
い入れてください。

高木兼寛の功績

たか き かねひろ ひとし
みなさん、「高木兼寛」という人を知っています
すか。当時薩摩藩だった宮崎市高岡町で生まれ、
かごしまだいがく いがくぶ ぜんしん かごしまい がっこう そつきよう
鹿児島大学医学部の前身「鹿児島医学校」を卒業
し、日本海軍軍医となっています。明治時代、海
ぐん かっけ な ひと
軍では、脚氣で亡くなる人がたくさんいたそうで
かいぐんぐん い たか き かねひろ
す。そのため海軍軍医であった高木兼寛は、その
げんいん さぐ せかいはつ えきがく
原因を探るため、世界初の疫学
ちょうさ おこな
調査を行いました。 ↗



はくまい しゅたい
白米を主体としたおかずの少ない従来通りの食事で航海した軍艦「龍

じょう いぎりす かいぐん さんこう ようしょく とい しょくじ どうにゅう ぐんかん
驥」と、イギリス海軍を参考に、洋食を取り入れた食事を導入した軍艦

つくば ひかくじっけん おこな けつか つくば かっけ かんじや げき
「筑波」とで比較実験を行いました。結果、「筑波」における脚氣患者が激

げん びたみん びーいち けつぼう げんいん はんめい
減。のちにビタミンB1の欠乏が原因だと判明したそうです。

たか き かねひろ ぐんかん つくば えきがくじっけん おこな にほん みなと きかん
高木兼寛が軍艦「筑波」で疫学実験を行い、日本の港に帰還したのが11

がつ にち
月16日ということから、今日の給食は、高木兼対応メニューとして、ビ

たみん びーいち ほうふ めにゅー くい
タミンB1が豊富なメニューを組み入れてみました。図書室には、高木兼寛

かん ほん てんじ
に関する本を展示していますので、ぜひ見てくださいね。

